

カナダ・ブロック大学 研修旅行報告

カナダ・ブロック大学での 英語集中プログラム

引率教員 英米文化学科 上野 誠治

今年度で7回目となるカナダ・ブロック大学海外研修旅行（「国際文化演習」2単位）は2007年9月2日より23日までの3週間に渡って実施され、英米文化学科の学生22名がブロック大学での英語集中プログラム（Intensive English Language Program, IELP）に参加した。内訳は、2年生11名（うち2部学生2名）、3年生10名、4年生1名であった。また男女比では男子4名、女子18名と例年同様女子の参加が目立った。

成田から13時間あまりの飛行の後、無事トロントに到着し、入国審査も全員何とか通り抜けることができた。その後、迎いのバスに乗り込んだ我々はほぼ予定通り午後7時過ぎに大学に到着し、IELPスタッフとホストファミリーの出迎えを受けた。到着後、すぐに学生たちはそれぞれのホストファミリーに引き取られていったが、温かい出迎えに喜ぶ一方で、これから始まる英語漬けの生活に不安を感じながらの初日であった。

ブロック大学のIELPとは本来、世界中から集まる学生たちのために用意された14週間の集中プログラムであるが、人文学部の学生はその最初の3週間に参加する。学生たちはプレースメントテストによってレベル分けされ、ほとんど全員が朝8時からの授業を他の留学生たちに混じって受けることになったが、そのため毎日朝早く起床しバスに乗るなどして通学しなければならなかった。授業の他にも、ほぼ毎日のように様々な課外活動が用意されており、学生たちは各国の学生と交流しながらカナダの社会と文化、ナイアガラの滝を始めとする雄大な大自然に触れる貴重な体験をした。

今回は、John Villela先生がクラス担任のような役割を果たし色々面倒を見て下さった。その他にも、IELPスタッフのJackie Angi-Dobosさんを筆頭に多くの方々に大変お世話になった。そのお陰で、学生たちはひとりひとり色々な想いを抱きつつ、長いようで短い3週間をカナダで過ごし、それぞれが新たな目標に向かって進む決意をした大変有意義な研修旅行となったようである。

